

令和6年2月26日

各関係機関の長 殿

金沢大学医薬保健研究域長
堀 修
(公印省略)

金沢大学医薬保健研究域保健学系教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究域保健学系では、下記のとおり教員を公募することといたしました。

つきましては、御多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴機関等の関係者に周知いただくとともに、適任者がございましたら、下記により御推薦くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名・人員 准教授・1名
2. 所属 金沢大学医薬保健研究域保健学系(医療科学領域量子医療技術学講座)
3. 職務内容 量子診療技術学分野に関する教育・研究
上記分野に関連する以下の組織の講義、実習及び研究指導等
 - ・国際基幹教育院(学士課程の共通教育)
 - ・医薬保健学域保健学類(学士課程の専門教育)
 - ・大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻
(英語での授業をお願いすることがあります)

学類教育に関して：核医学に関する講義、実験、実習および、その他必要な科目を担当します。

大学院教育に関して：量子医療技術学講座が開設する科目、課題研究、特別研究などを担当します。

研究に関して：量子診療技術学分野に所属。研究成果の国際誌等への発表、大学院生への教育研究指導及び学位取得指導が重要となります。
4. 任期 原則5年(引き続いた本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲内での任期となります)
再任可：1度の再任審査を通ることで、任期無しで継続雇用されます。
○再任審査事項
 - (1) 講義、実習、演習、研究指導等の教育活動
 - (2) 論文発表、学会発表、研究資金獲得等の研究活動
 - (3) 大学及び社会への貢献等
5. 勤務形態 給与、休暇その他の待遇は、金沢大学の就業規則等によります。
※就業規則等については、次のURLを参照してください。
<https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/recruit/>
※給与は、年俸制が適用されます。
6. 応募資格 量子診療技術学の教育と研究に意欲がある者で、次の条件を満たす必要があります。
(1) 博士の学位を有すること。
(2) 主に核医学を専門とすること。
(3) 診療放射線技師免許を有していることが望ましい。
(4) 臨床経験があることが望ましい。
7. 応募締切日 令和6年5月31日(金)必着
8. 採用予定期 令和6年10月1日以降のなるべく早い時期
9. 提出書類 (1)履歴書(所定様式)
(2)研究業績目録(外部資金獲得状況含む・詳細は記載要項参照)

- (3) 論文別刷あるいはコピー（主要論文5編以内、英文論文が望ましい）
- (4) 本学での教育研究に関する抱負（所定様式）
- (5) 臨床、教育、社会貢献、その他の活動（所定様式）
- (6) 本人について参考意見を伺える方2名の氏名、所属、連絡先

※所定様式及び記載要領については、次のURLからダウンロードしてください。

<https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/recruit/>

なお、応募者には講演や面接のために来学いただくことがあります（交通費は支給しません）。また、提出いただいた履歴書等の書類は、当該選考委員会において個人情報に留意して処理し、返却しません。御了承の程お願いします。

10. 提出先 〒920-0942 金沢市小立野5丁目11番80号
金沢大学医薬保健研究域保健学系長 宮地 利明 あて
(封筒に「医療科学領域量子医療技術学講座教員（准教授）応募書類在中」と朱書きし、書留郵便にしてください)
11. 問い合わせ先 金沢大学医薬保健研究域保健学系医療科学領域量子医療技術学講座 武村 哲浩
TEL: 076-265-2538 E-Mail: at@mhs.mp.kanazawa-u.ac.jp
12. その他
 - (1) 金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおり、英語での授業をお願いすることがあります。
 - (2) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を積極的に推進しています。
(参照 URL: <https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>)
 - (3) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、医薬保健研究域では女性研究者の積極的な応募を歓迎します。